

第五回支部総会開催

第五回支部総会報告（会則四章第十四条による会員への通知）

第8号

窓会支部
同窓会
学習会
大川吉男
送奈間成
放神務岩平
発行集者日
編集責任者
発行日

去る六月五日（日）、放送大

学同窓会神奈川学習センター支
部第五回総会（通常）が、大岡
地区センターにて開催されまし
た。

五十嵐一成氏の司会により、
加藤あいし会長の挨拶の後、十
件の議案が報告・提案され、質
疑応答を経て採決が行われ、い
ずれも原案通り可決・承認され
ました。

日時 平成六年 六月五日
午後一時三十分～
二時三十分

場所 横浜市大岡地区セン
ター・中会議室
出席者数 四十二名
会員数 委任状数 一六〇
三四一名

決議事項と結果

- 第一号 議案 平成五年度活動報告
- 第二号 議案 平成五年度収支・決算報告及び監査報告
- 第三号 議案 平成五年度フオスタープラン活動報告
- 第四号 議案 平成五年度フオスタープラン収支・決算報告及び監査報告
- 第五号 議案 平成六年度活動報告案
- 第六号 議案 平成六年度収支・予算案
- 第七号 議案 平成六年度フオスタープラン活動計画案
- 第八号 議案 平成六年度フオスタープラン収支・予算案
- 第九号 議案 平成六年度役員選出委員の選出
- 第十号 議案 平成六年度選挙管理委員の選出

△会長就任に際し

より魅力ある同窓会に

この度、新役員と共にこれか
ら二年間、会の運営に当たると
になりました。一同努力して、
より魅力ある同窓会に育つよう
頑張りますので、よろしくご協
力下さるようお願い致します。
当支部は発足以来、年二回の
会報発行・学術講演会開催・各
種の施設見学会・そしてフオス
タープラン活動（発展途上の
子供達への各種援助）への参加
など他支部には見られない、独
自で活発な活動を展開しており
ます。私どもも、これらの活動
の総てを継承する予定です。

支部の運営費は、終身会費の
一部、二千元（一万元の内本部
八千元支部二千元）と寄付金に
よって賄われておりますが、予
算書にもありますように毎年赤
字予算が組まれております。支
部の健全財政を維持する為に、
この会費につきましても、抜本
的対策を講じなければならぬ
時期であると考えられます。
多くの方々から、賛同とご寄
付を頂いておりますフオスター
プラン活動への参加で、現在三
人（南アメリカ・アジア・アフ
リカ各一人）の子供達のペア

ントになっておりますが、将来への
展望として、他の支部へも呼び掛け
直接的に全同窓会活動としての、援
助機関の創立という夢もいだけま
す。一般に、大学の評価は、入学時の
偏差値で決められていますが、本来
その学校の卒業生が、どのように社
会に貢献しているかによって定まる
べきものです。新役員一同、放送大
学同窓生であることを誇りとして皆
様と共に愉しく活動が出来ることを
心より願っております。

稲葉 恒夫

(第2号議案)

平成5年度活動報告

平成5年4月1日～平成6年3月31日

平成5年度 収支決算報告書

(平成5年4月1日～平成6年3月31日)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
1 前年度繰越	328,993	328,993	0	平成4年度分より
2 収入の部				
(1) 本部助成金	100,000	118,000	18,000	¥2,000 X 59名分
(2) 寄付金	70,000	74,663	4,663	12名
(3) 利息	6,000	1,740	▲4,260	
(4) 雑収入	5,007	207	▲4,800	
小計	181,007	194,610	13,603	
合計	510,000	523,603	13,603	
3 支出の部				
(1) 活動費	(100,000)	(89,825)	(10,175)	
会費	10,000	8,865	1,135	用紙代等
会員名簿費	0	0	0	
活動運営費	90,000	80,960	9,040	F.P. 援助費及び講演料
(2) 事務局運営費	(240,000)	(214,113)	(25,887)	
会議費	10,000	28,612	▲18,612	議事録コピー代等
交通費	100,000	72,990	27,010	旅費規則に基づく
通信費	90,000	99,275	▲9,275	切手はがき代等
搬送手数料	0	110	▲110	
消耗品費	5,000	1,162	3,838	ファイル代等
交際費	10,000	5,304	4,696	事務所へ菓子折
慶弔費	10,000	0	10,000	
外注費	10,000	6,660	3,340	写真及び花代
備品費	0	0	0	
雑費	5,000	0	5,000	
小計	340,000	303,938	36,062	
4 次年度繰越	170,000	219,665	49,665	
収支差額	▲158,993	▲109,328	49,665	

次年度繰越内訳: 上記の通り報告いたします。
 郵便貯金残高 218,005 平成6年5月22日
 現金残高 1,660 会計 小山 俊枝子
 合計 219,665 坂本 春江

会計監査報告書

会則に基づき平成5年度(1993年)の会計を、収支決算報告書と帳簿に基づき監査した結果、全て適正であることを報告します。

監事 奥村高志 (印) 平成6年5月22日
 那須美津子 (印)

(第3号議案)

(第4号議案)

平成5年度 フォスター・プラン 収支決算報告書

(平成5年4月1日～平成6年3月31日)

(単位:円)

科目	決算額	摘要
I. 前年度より繰越	272,134	
II. 収入の部		
(1) 寄付	208,000	27名(延べ42名)
(2) 支部会計援助費	60,000	
(3) 租税料子	2,162	郵便貯金
小計	270,162	
合計	542,296	
III. 支出の部		
(1) 援助金	150,000	1年分...2人、6ヶ月分...1人
(2) 事務費	3,810	封筒代、コピー代等
(3) 通信費	3,080	切手代
小計	156,890	
IV. 次年度へ繰越	385,406	援助金基金を含む
合計	542,296	

残高内訳 (11.0.3.31現在)
 郵便局定期貯金 180,000円 (※援助金基金として)
 通常貯金 203,941円
 現金 1,465円

※援助金基金
 第4回通常総会において承認され、平成5年度に設けた。寄付が不足した場合に備え、1年分の援助金を確保しておくための基金。

上記の通り報告致します。平成6年5月22日 会計 村上 梨砂子

会計監査の結果、上記報告に相違ないことを認めます。

平成6年5月22日 監事 奥村高志 (印)
 那須美津子 (印)

1. 諸活動

活動名	開催日	備考
① 第4回支部総会	平成5年5月30日(日)	会員数279名、出席者25名、委任状152通
② 講演会	平成5年5月30日(日)	講師・千葉工業大学教授清水義夫先生 演題「私の知っていることはすべてである」出席者24名
③ 雑誌「波瀾」の発行	平成5年8月28日 平成6年3月9日	第6号 第7号
④ 江ノ島水族館および岩屋酒蔵の見学会	平成5年9月19日(日)	出席者17名
⑤ 講演会および座談会	平成5年11月14日(日)	講師・放送大学助教授坂井繁恩先生 テーマ「イギリス経済の文明的視点」出席者32名
⑥ フォスター・プランへの参加活動	平成4年3月1日より継続活動	フォスター・チャイルド3名へ各人年額6万円の教育費等を援助

2. 役員会

回数	開催日	主な検討事項
第1回	平成5年4月18日(日)	4年度卒業謝恩パーティー、第4回支部総会について
第2回	" 5月9日(日)	本部理事会報告、フォスター・プラン、支部総会について
第3回	" 6月13日(日)	支部総会の反省、第6号「波瀾」、支部連絡協議会について
第4回	" 8月8日(日)	支部連絡協議会報告、講演会の反省、フォスター・プラン、江ノ島行きと次回講演会のプラン作り
第5回	" 10月24日(日)	卒業式報告、見学会反省、講演会および座談会の予定、「波瀾」の反省
第6回	平成6年1月9日(日)	本部理事会報告、フォスター・プラン、「波瀾」7号について、座談会の反省
第7回	" 2月27日(日)	支部総会、フォスター・プラン、5年度卒業謝恩パーティー報告

平成5年度 フォスター・プラン活動報告

(平成5年4月1日～平成6年3月31日)

- 平成5年4月18日 第8回実行委員会開催
- 5月9日 第9回実行委員会開催
- 8月10日 ソムチャイ君のおじからの手紙と父の絵と祖父からの手紙を受け取る。
- 8月28日 会報「波瀾」第6号に活動報告を記載し、振り込み用紙を同封。
- 11月2日 3人目のチャイルドを申し込む。(財団法人 日本フォスター・プラン協会)
- 11月14日 第10回実行委員会開催
 - ・ピラルちゃんからの写真と手紙を受け取る。
 - ・広報活動の一環として平成6年1月後半から3週間程度、神奈川学習センター談話室に資料を展示することを決める。
 - ・実行委員会代表が橋本恒夫氏から加藤あいし氏(同窓会神奈川学習センター支部会長)に代わる
- 12月18日 第11回実行委員会開催
 - ・3人目のチャイルド決定についての報告
 - 名前: ルーシー ワンジク カグウィ 国: ケニア 年齢: 4才 性別: 女
- 平成6年1月9日 第12回実行委員会開催
- 1月19日 第13回実行委員会開催
 - ・資料を談話室に展示する。(1月19日～2月27日)
- 3月9日 ソムチャイ君のレポートと写真、ピラルちゃんの手紙と手紙を受け取る。会報「波瀾」第7号に活動報告を記載し、振り込み用紙を同封。

< 第6号議案 >

平成6年度 収支予算(案)
(平成6年4月1日～平成7年3月31日)

(単位:円)

科目	予算額	備 考
1 前年度繰越	219,665	平成5年度より
2 収入の部		
(1) 本部助成金	100,000	¥2,000 x 50名
(2) 寄付金	70,000	
(3) 利息	1,000	
(4) 雑収入		
小 計	171,000	
合 計	390,665	
3 支出の部		
(1) 活動費	(110,000)	
会費	80,000	会報発行年2回用紙代等
会員名簿費	0	
活動運営費	30,000	F.P.援助費及び講演費等
(2) 事務局運営費	(240,000)	
会費	20,000	議事録コピー及び支部連絡協議会費等
交通費	80,000	旅費規則に基づく
通信費	110,000	会報送付(890 x 350名 x 年2回)¥63,000 總會用往復はがき(8100 x 350名)¥35,000 講演会案内はがき(850 x 200名)¥10,000 その他 はがき、切手、封筒等
複写手数料	110	
消耗品費	2,000	マジック、ボールペン、ファイル等
交際費	8,000	
庶務費	10,000	
外注費	7,000	写真代等
備品費	0	
雑費	4,890	
小 計	350,000	
4 次年度繰越	40,665	
(収支差額)	▲179,000	

平成6年度活動計画(案)

I 会員相互の親睦

- 1 サ例活動
 - (1) 会報「波瀾」の発行(年2回予定)
- 2 懇話会

II 社会への貢献

- 1 国際貢献
 - (1) フォスター・プランへの参加活動

III 学習活動

- 1 生涯学習
 - (1) 講演会の開催
 - (2) 施設見学

IV その他

- 1 支部連絡協議会への参加活動

平成6年度役員名簿

(第7号議案)

会 長	楠 葉 恒 夫	坂 本 春 江
	五十嵐 一 成	田 澤 誠 一
	池 永 康 子	那 須 美 津 子
	糸 井 アサノ	星 礼 子
	岩 間 吉 男	松 岡 和 正
	上 原 智 雄	南 宏
	押 山 聰 生	森 西 節 子
	桑 島 久 乃	森 島 早 代 子
	越 川 敏 子	龍 造 寺 克

平成6年度選挙管理委員会名簿

片 山 洋 子

加 藤 あ い し

近 藤 武 士

平成6年度
フォスター・プラン活動計画(案)
(平成6年4月1日～平成7年3月31日)

- ・チャイルド3名への援助継続と交流
- ・広報活動の推進(資料の展示他)
- ・チャイルド母国大使館等外部機関との情報交換。

【第8号議案】

平成6年度
フォスター・プラン
収支予算(案)
(平成6年4月1日～平成7年3月31日)

(単位:円)

科目	予算額	備 考
I. 前年度より繰越	385,406	
II. 収入の部		
(1) 寄付	200,000	
(2) 支部会費援助費	10,000	
(3) 償還料子	1,594	
小 計	211,594	
合 計	597,000	
III. 支出の部		
(1) 援助金	180,000	チャイルド3人分
(2) 事務費	10,000	
(3) 通信費	10,000	
(4) 印刷費	117,000	
小 計	317,000	
IV. 次年度へ繰越	280,000	
合 計	597,000	

『フォスター・プラン』の発展を願って

フォスター・プラン活動に、実行委員会設立当初から関わり、この度その任を退いたことを機に、今までの経緯を簡単に振り返ってみたいと思います。

放送大学の最初の卒業生となった一期生から、いまだ消えぬ興奮と喜びの余韻の中で、同窓会を創ろうとの声が上がりました。その時準備に携わった方々は、単なる卒業生の集まりではなく、積極的に活動していく同窓会でありたいと考えたのです。そして、基本理念の一つに（社会への貢献）を掲げました。

神奈川学習センター支部の役員会では、社会に対して、ひいては国際社会に対して、自分たちに何が出来るのかを議論しました。その中からでてきたのが、フォスター・プランです。

国づくりをするにあたって、教育の大切さ、殊に子供たちへの教育の重要性については異論のないところでしよう。フォスター・プランは、私たちが経済的援助をすることによって、発展途上国の子供の教育を保障するものです。援助金はその他に地域の整備等、子供たちの生活環境をより良くするためにも使われます。初め一人だったフォスター・チャイルドも、今では三人になりました。この子供たちの成長を皆で見守りたいものです。そして、これからも同窓会活動の一環として、フォスター・プランが継承され発展していくことを願っています。

村上 美砂子

事務局よりのお願い

一、支部運営費に関するアンケート依頼
同窓会神奈川支部は、本部からの一人当たりの終身会費の一部分の助成金（現在二千円）と寄付金で平成五年度迄運営してまいりましたが、郵便料金の値上げなどにより、経営内容は悪化の一途です。今後、神奈川支部が活動するためにも財政の建直しが急務になっております。ここで会員の方々からの意向を伺う意味あいから、アンケート調査を計画いたしました。ご協力お願いいたします。

二、フォスター・プランの予算について
平成五年度までフォスター・チャイルド一人分の年額六万円を支部予算より支出し、残るチャイルド分は有志の寄付金で活動して参りましたが、平成六年度からは支部財政の悪化により、支出額を年額一万円に変更いたしました。フォスター・プラン活動は、同窓会神奈川支部の社会貢献事業ですので、全額有志の方々の寄付金に依存することは出来ません。支部財源に余裕が出来るまで支部からの支出額は年額一万円を継続する予定です（現在フォスター・チャイルドは三名）
三、フォスター・プラン実行委員の勧誘
平成六年度の実行委員は稲葉会長を始め総勢八名です。稲葉会長の就任挨拶にもあるように、他支部への呼びかけ、直接的な同窓会活動をめざしております。活動を大きくするためには、実行委員が不足しております。心ある方々の参画を是非お願いいたします。

おばさん キットピークへ行く
（その四） 小山 佐枝子

十二月十日（木） 昨夜の眺望会も寒かったが、今朝もやはり寒い、セーターを着込んで八時に出発。朝もやに煙るグランドキャニオンを覗いた。地質学進歩の上で重要な地位を占めるウイリアム・スミスが提唱した「地層の重い法則」（一つの地層は堆積した地層の上に水平に重なる）を目の前に見せられた。それも巨大な地層である。朝もやの中、赤みを帯びた多くの段丘をもつ絶壁が四〇〇km以上も連続している。その底にコロラド川が光っている。谷の深さは、深い所で一六〇〇m以上もあるという。数箇所の見学所から見ただけだが、じかに地球の大きさを内部を見せられたようで、自分が蟻のように小さく思えた。地層を見ることで地球の歴史が分るのだが、ここグランドキャニオンの谷壁の地層はほぼ水平で最下部は最古の始生代、最上部は新生代の地層から成っていると云う。朝日がこの絶壁を照し、時間と共に朝もやが消えていく様は、地球の大ドラマを見ているようであり、息をのむような奇麗さだ。カメラを向け、この大きさ、広さ、地球の大ドラマを撮ろうとしても無理であろう。やはり写真やビデオなどでは、この感動は伝わらない。足元にある小さな石を二つポケットにいれた。すぐ近くで、学生の一人がシャベルで小石をピニール袋に入れていく。「あれをお土産にするのかな？ 重いだろう」と思ったが気持ちにはわかる。なにしろ朝が早いからに土産物屋はまだしまっているのだから。

専門外の所の為、小尾先生の説明はなし、その代わりオールドギャルたちにつかまって、あっちこっちでモデルになり、腕を組んだり肩を組んだり、女性にキヤーキヤーもてている。先生うれしそう!

グラランドキマニオンを後にフェニックス向う。もうアリゾナの旅も終りに近づいたのだ。一時間ほどのフライトでロスアンゼルスへ着いた。飛行機から見たロスアンゼルスの夜景は素晴らしかった。やはり大都会、自動車のライトがまるで血管を流れる血液のように流れている。この大都会は生きている。

宿舎のホリデーインハリウッドに向うバスの中、ガイドさんはこの街がいかに治安の悪い所かを力説している。そんなに怖い街なのか。バスの窓からは、ネオンに輝く街を行く楽しそうな人々が見えるだけなのに。でも今夜は外出禁止、夕食はホテルのレストランで取るように言われた。部屋には二重三重に鍵がついていてセフティーボックスなる物があり、貴重品、お金、パスポート等はそれに入れるように指示があった。明日はカントリーではなく、大都会の見学である。十二月一日(金) 大都会の朝、まぶしい光が大きな窓から入ってくる。街の音、車の音、人の声、皆響きあつて聞こえてくる。朝食で飲んだオレンジジュースが美味しかった。部屋に戻って国際電話をした。横浜にモーニングコールだ。おはよー。こちらロスアンゼルス 八

時半ですよー。皆元気? おかあさんも元気ですよー。もう少して帰りますからお土産楽しみにまつてね。」「何言ってるんだ。こっちは夜中の一時半、皆寝とだ! 時差をちゃんと計算したはずなのに、夜中とは? それにしても何という冷たい返事、これが家族か? まあとにかく一回は国際電話をしたのだから、気分は上々。

まぶしい朝日の中、チャイニーズシアターへ行く。劇場前のスターの手形や足形そしてサインを見て回った。ジェームス・ディーンやエリザベス・テーラー、マリリン・モンローなど昔のスターばかり。大通りには映画スターのキラキラタールグツのお店が、いっぱい並んでいる。ガイドさん付きでチャイニーズタウンへ行く。免税店で皆は何かグツチとか何とか香水とか、日本ではとても高い品物を、目の色かえて買っている。まさにピンシユクを買うオバタリアン! 私はピーナツを一袋買っただけ。でも一件のお店で某男性が、ある種のビデオを買った。店員にそのビデオテープが税関でひつかからないで日本に持ち帰る方法を教えてもらった。その方法を、ここで書くわけにはいかないの、知りたい方は個人的に教えます。(その種のテープを私は買いませんでした。念のため) 話が脱線したが元に戻して、午後はグリフィス天文台へ行く予定です。

つづく

寄付へのお礼

同窓会神奈川支部 会計より
同窓会の皆様からの寄付金額は十五件、八三、七七〇円(平成六年四月二十四日)六月二十六日まで)になりました。ここにご報告申し上げます。誠にありがとうございました。

なお、一般会計内での活動費の不足分について、一口千円単位の寄付を随時申し受けておりますので、ご理解いただいた上ご協力のほどお願いいたします。



編集後記

記録破りの猛暑の八月です。同窓会神奈川支部も財政悪化の波に見舞われておりますが、年二回発行している会報だけは今まで通り八月末と二月末の発行を続けてゆく予定です。予算の関係でA4版六頁の紙面を増やすことはできませんけれど、できるだけ同窓会の皆様の記事を掲載したいと思っております。

本会報に対するご批判なりを含めた投稿をお願いいたします。

(松)